



平成21年度第4回災害対応研究会 公開シンポジウム

「新型インフルエンザの危機管理を考える」

2010年1月19日(火)14:00～17:00 - 1月20日(水)10:00～17:00

神戸国際会議場 5F 501号室

趣 旨：2009年は、新型インフルエンザに対する危機管理・対応が大きな課題となった年であった。年頭から強毒性の新型インフルエンザ（鳥）のパンデミックを想定した事業継続計画の策定・危機対応訓練、また4月からは弱毒性の新型インフルエンザ（豚）が実際に世界的に大流行している。本シンポジウムでは、新型インフルエンザの危機管理・対応のあり方について、実際に危機対応を行った自治体が行った検証結果をもとに考える。

主 催：京都大学防災研究所／巨大災害研究センター／
関西大学社会安全学部・社会安全研究科(2010年4月発足)

共 催：災害対応研究会

後 援：日本自然災害学会・地域安全学会・日本災害情報学会

参加料：無料

定 員：140名（当日先着）

プログラム：

【1月19日】

14:00～14:05	開会挨拶 関西大学理事・教授 京都大学名誉教授 河田恵昭
14:05～15:25	基調講演1：新型インフルエンザから学べること 神戸市立医療センター中央市民病院 小児科部長・感染症科部長 春田 恒和
15:25～15:35	(休憩)
15:35～17:00	基調講演2：新型インフルエンザの危機管理 関西大学理事・教授 京都大学名誉教授 河田恵昭

【1月20日】 ー新型インフルエンザの危機対応事例に学ぶー

10:00～10:40	京都府の事例ー検証会議の結果からー 京都府県民生活部危機管理課長 今井真二
10:40～11:20	ーパンデミックに備えて 危機管理体制と業務継続の視点からー 京都市における新型インフルエンザ対策 京都市消防局防災危機管理室 危機管理課長 宿久勝彦
11:20～12:00	橿原市の事例ー地震防災マニュアルから新型インフルエンザマニュアルへー 橿原市危機管理室危機管理課 課長補佐 立辻満浩
12:00～13:30	(昼食休憩)
13:30～14:10	兵庫県の事例ー検証会議の提言を踏まえた新型インフルエンザ対策ー 兵庫県企画県民部防災企画局 防災計画室長 村田昌彦
14:10～14:50	神戸市の経緯から対策の課題を探る 神戸市 保健福祉局長 桜井誠一
14:50～15:30	大阪市水道局の対応 大阪市水道局工務部 危機管理担当課長 江口 勝彦
15:30～15:45	(休憩)
15:45～17:00	パネルディスカッション「新型インフルエンザの危機対応を考える」 コーディネーター：京都大学防災研究所 巨大災害研究センター長・教授 林 春男 パネリスト：河田 恵昭、事例報告者全員

*変更がある場合もあります。（敬称略）

● 神戸国際会議場 ●

<http://kobe-cc.jp/access/index.html>

神戸市中央区港島中町 6-9-1 TEL : 078-302-5200

- JR 三ノ宮駅からポートライナーで(市民広場駅下車)で 10 分
- JR 新神戸駅から地下鉄(三宮駅乗り換え)ポートライナーで 20 分
- 神戸空港からポートライナーで(市民広場駅下車)で 8 分
- 関西国際空港からリムジンバス(三宮乗り換え)ポートライナーで 80 分
- 関西国際空港からベイ・シャトルで神戸空港まで 29 分
- 大阪(伊丹)国際空港からリムジンバス(三宮乗り換え)ポートライナーで 55 分
- 阪神高速 3 号神戸線京橋出口から車で 13 分

